

和歌山大学 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進宣言

和歌山大学では 2019 年 11 月に基本的人権を重んじ、多様性を尊重する「和歌山大学における人権に関する基本理念」を公表しました。この基本理念では、人種、信条、性別、障害の有無、社会的身分、門地あるいはその他のいかなる個人の属性による差別を被ることのない社会を作るために貢献する必要性が表明されています。同時に「和歌山大学における SOGI (Sexual Orientation and Gender Identity) の多様性に関する基本方針」も公表され、基本的人権を重んじる大学として、人格と多様性を尊重し合い、快適に安心して過ごせる教育・研究環境を整えることを表明しました。

2019 年 11 月の「人権に関する基本理念」および「SOGI の多様性に関する基本方針」公表以前より、和歌山大学では男女共同参画推進室(2010 年 7 月発足)を中心として、多様性と平等の尊重に関する取組を継続してきました。これまでの学内における取組の経緯を踏まえ、学内コミュニティの多様な価値観を保障し、すべての構成員の尊厳を守り、すべての構成員が互いに尊重し、尊重されることによって多様で包摂的なキャンパスのあり方を実現するために、和歌山大学はここに「和歌山大学 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進」を宣言します。

1. 人権の尊重、公正な機会の保障、差別禁止

和歌山大学は、人種、国籍、信条、宗教、性別、性的指向、性自認、障害の有無、社会的身分、門地あるいはその他のいかなる個人の属性にかかわらずすべての構成員の尊厳を守り、教育・研究・雇用における公正な機会を保障するため、すべての差別を禁止します。

2. DEI 推進のための環境・制度整備

和歌山大学は、すべての構成員が誇りをもち、帰属意識が促進されるために、研究・教育・社会連携に関わるあらゆる場面で多様性を尊重しあうことができるための適切な配慮を行い、全ての構成員がみずからのもつ潜在的可能性に挑戦できる環境・制度の整備を行います。

3. 無意識の偏見の断絶、意識啓発

和歌山大学は、無意識の偏見を断絶することで多様なすべての構成員を尊重する環境を実現できるよう、意識啓発や環境・制度の整備を促進します。

2023 年9月 22 日

和歌山大学長 本山 貢